

第91回

TLK HOLDING COMPANY



●事業内容:
 ・建築および構造設計
 ・電気設備・機械(M&E)設計・施工
 ・現場管理・施工

●住所: 7A/31 Thanh Thai, Ward 14, Dist 10, Ho Chi Minh City

●TEL: +84-28-3866-2050

●URL: www.tlk.jp.com

TLK HOLDING COMPANYは、1996年に設立された TLK CONSTRUCTION社をはじめ TLK M&E社、HAPPIA INTERIOR DESIGN社の3社を統括する企業として、創立20周年となる2016年に設立されました。主な事業内容は、工場新築工事、工場内装・改築工事、オフィス内装工事、店舗内装工事、電気設備工事などとなっています。

今回は、ベトナムで創業20年以上という老舗の日系建設会社であるTLK HOLDING COMPANYで2016年に社長に就任された向井社長にお話を伺いました。

●設立の経緯を教えてください。

TLK GROUPは、1996年にTLK建設会社として創業しました。創業当初は、空調機器、ショーケースなどの販売代理店業務と電気工事事業をメインに活動を行っていましたが、2002年に、グループ会社として電気設備工事を専門におこなうTLK M&E社を設立し、電気設備工事事業も行うようになりました。更にそれから数年した2009年ごろからベトナム経済の発展と共に製造業を中心とした日系企業の進出が増加していく中、ベトナムに進出する日系企業から電気工事だけではなく、工場建設からお願いしたいというお声を頂くようになり、TLK CONSTRUCTIONとして総合建設事業を手掛けるようになりました。現在では、ベトナムの民間ゼネコンの草分け的な存在として、当地に確固たる基盤を築けたと自負しております。現在では、TLK グループとして、TLK建設、TLK M&E 以外に生鮮農産物の輸出と農産物機械の輸入販売を行う GOOD LIFE社、店舗の建物、内装、冷蔵什器納入を行う HAPPIA INTERIOR DESIGN社など多くのグループ企業を抱えるまでに成長しました。

●事業内容を教えてください。

新築工場建設から、コンビニエンスストア・スーパーマーケットの店舗、飲食店店舗、事務所のリフォーム増改築、レンタル工場の内装工事まで、小さな工事から大型案件まで幅広い案件を自社施工へこだわり、日本人対応と迅速なメンテナンス対応を行っております。建設から電気工事まで全て自社で対応できますので、全てのプロジェクト全体の窓口として一括してお任せ頂くことが可能です。

現地の下請け企業が施工工事を行うこともよくありますが、弊社の場合は、全て自社で対応できるのが大きな特徴だと自負しています。

準備段階から管理・運営・総合的な観点からの図面設計、土地の状態を見極めた構造設計、快適な建物内の空調・電気設備、品質管理・進捗管理など如何なるお客様のご要望にもきめ細かく迅速な対応をしています。また、迅速なメンテナンス対応も弊社の大きな特徴の一つです。弊社の従業員は、常に10ヶ所以上の現場で作業を行っていますので、照明器具の不具合といった細かなメンテナンスでも、連絡を頂いてから24時間以内には、ほぼ対

応出来る体制となっています。先日も、排水溝が詰まったり、道路の冠水などのトラブルがありましたが直に対応し、昼夜を問わずお客様のご要望に迅速に対応することをモットーにしています。

また、弊社の場合は、日本人営業担当とベトナム人の現場監督が連携し進捗状況を常に把握できる体制を整えており、急な変更にも迅速に対応できるようになっています。また、現場の進捗状況を毎日お客様に報告しておりますので、現場の施工の遅れなども直に把握できますし、自社の施工部隊も抱えていますので、ベトナムでは起こりがちな納期遅れも殆ど発生していません。

●ベトナム人スタッフに関してどのように評価していますか？

現在、本社で120名、現場で200名以上のベトナム人スタッフが働いています。本社には、営業部・建設部・電気設備部・購買部・人事部・経理部の各部署があり、新規及び既存のお客様の案件に対し、常に打ち合わせを行っています。良いこと、悪いことも全てオープンにして話し合い、一つの作品を仕上げています。



現場では、監督・専門分野の担当者が通常施工を管理し、お客様からの変更要望にも対応出来るように日々教育しています。

コンビニ事業を例に挙げますと、今日現場確認してから4週間後にはオープンタイトなスケジュールでも問題なく引き渡しに対応できています。

建設]事業につきましても、朝修繕の依頼があれば、その日の内には現場確認に向かうスタッフ達の真面目な仕事への取り組みには、非常に有難く感謝しています。

社内の共通語は、日本語なので日本語が出来る社員を多く採用していますが、使用する言葉が建築用語などの専門用語が多いので、N1などの高いレベルの人でも結局は、専門用語教育が必要となるので、採用時点の日本語レベルにはこだわらず真面目に勉強してくれる人を採用するようにしています。

ベトナム人と日本人は仕事に対する考え方や姿勢が異なるのは、当たり前ですが、弊社は日本のクオリティをベトナムで実現

する為に、現場での細かな作業から段取りや、確認方法まで一から教育していく必要があります。最初には苦労が多くありましたが、今では社員が自ら自分のやるべき仕事を理解し、責任感を持って対応してくれるまでに成長してきました。

2016年は、見積件数800件以上、契約件数250件以上の数をこなすスタッフには、いつも感謝の気持ちを持っています。

●ベトナムで苦労されたことは何でしょうか？

最も苦労している点は、やはり人材に関する問題です。優秀な人材程、他社にスカウトされて引き抜かれてしまいますので、人材には頭を悩ませることが多いです。大学を卒業して当社に入社して、数年かけて教育し、ようやくこれからバリバリ活躍してもらおうと思った社員が辞めていくときには、やはり寂しく、悲しいものがあります。弊社は、非常にアットホームな社風なのですが、その中で仲良く一緒に頑張

ってきた社員との別れは、一番つらいかもしれません。建築業界は、狭い社会です。同業他社の給与・待遇などの情報が口コミで伝わっているようで、他社の方が魅力的に見えて、転職してしまうという人もいます。転職してから弊社の良さを再認識してまた戻ってきたいという社員もいるのですが、弊社は基本的に一度退職した社員の再就職は認めていませんので、出来れば短絡的に転職するのではなく、将来的なことも考えて頑張って継続して働いてもらいたいと考えています。

●今後の事業計画について教えてください。

2017年は、ホーチミン市での事業の拡大はもちろんですが、ハノイ市とダナン市での事業強化に力を注いでいきたいと考えています。特にダナン市は、支店を設立する予定で、ベトナム全土でのより一層の事業拡大を目指しています。

また、販売代理店契約をしているメーカーの商品を内外に幅広く販売していくために、展示会などにも積極的に参加していくつもりです。

今後も今以上に、お客様のニーズに応えられる総合力企業を目指します。

ありがとうございました。

